

令和5年度【東北地区】錬士臨時中央審査会 実施要項

1. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
2. 主管 宮城県弓道連盟
3. 期日 令和5年7月17日（月・祝）
4. 会場 宮城県弓道場／宮城県武道館弓道場
〒982-0844 宮城県仙台市太白区根岸町15-1（宮城県第二総合運動場内）
TEL：022-746-8827（宮城県弓道連盟事務局）
仙台市営地下鉄南北線「河原町駅」または「長町一丁目駅」より徒歩約10分。
JR「仙台駅」よりタクシー利用で約10分。
5. 審査種別 錬士
6. 受審資格 令和4年7月17日までの五段合格者
※第一次審査通過者の取扱いについては、「令和5年度中央審査会受審にあたって」
5. 申込手続き（4）を参照のこと。
7. 学科試験
 - ・学科試験に代わり、課題のレポート提出とする。
 - ・レポートは自筆で、指定様式(A4版)1枚にまとめ、審査申込書とともに提出のこと。
 - ・レポートには必ず課題を記入の上、解答すること。
 - ・レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

【レポート課題】

 1. 『引く矢束、引かぬ矢束にただ矢束』の意味を述べなさい。
 2. 全弓連が公表している「自然・環境保護憲章」についてあなたの考えを述べなさい。
8. 締切日 令和5年5月17日（水）厳守 **愛弓連締め切り4月17日（月）**
9. その他 (1) 本連盟ホームページに掲載の「審査規程」及び「令和5年度中央審査会受審にあたって」を確認すること。
(2) 新型コロナウイルス感染防止については、各自十分に配慮の上受審すること。
 - ・受付可能時間には制限があるので注意すること。指定時間以前の入館(入場)はできない。
 - ・入館時に受付で「検温」を行う。平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）ならびに体調不良者は入館及び受審できない。
 - ・近郊の受審者は、自宅で着替えを済ませることが望ましい。（更衣室の三密回避のため）
 - ・第二次審査のある種別については、休憩毎に第一次審査通過者を発表する。
合格者は後日、地連会長を通じ連絡する。従って審査終了後は速やかに退館のこと。

以上